会　議　録

【事業番号５　金沢版スポーツツーリズム推進費】

１　会議名　　平成 29 年度第２回市民行政評価委員会
２　日　時　　平成 29 年 10 月 4 日（水）午後１時 40 分～２時 10 分
３　場　所　　議会第４委員会室
４　出席者
（１）市民行政評価委員会委員
　　岡田委員長、村田委員、林委員、山崎委員、寺田委員、
　　大家委員、喜成委員、西山委員、藤田委員、安田委員
（２）事業担当課（観光政策課）
　　上出課長、小原課長補佐
（３）事　務　局（行政経営課）
　　津田課長、松本課長補佐、島崎係長、古谷主査

５　審議内容

評 価 委 員　：　ホーム戦における県外からの観戦者数はどの程度か。(事前質問)

事業担当課　：　対戦相手の金沢までの距離、試合の曜日や順位によって相違はあるが、今シーズンでいえば、対名古屋グランパス戦では約 2000 人、対松本山雅ＦＣ戦で約 1200 人、対ファジアーノ岡山戦で約 200 人である。

評 価 委 員　：　平成 29 年度の予算が増額されているのは PR 回数が増えるからか。(事前質問)

事業担当課　：　平成 29 年度の予算内訳は
・金沢版スポーツツーリズムモデル事業　　2,000 千円
・アウェイ観戦ガイドホームページ構築事業　　500 千円
・アウェイサポーターおもてなし・観光ＰＲ　　1,500 千円
である。
平成 29 年に新たに石川ミリオンスターズ及び金沢武士団と観光誘客プロモーション協力協定を締結したことにより、新たな誘客推進事業を行う。
（協定日）
ツエーゲン金沢（H23.5.6)、金沢武士団（H29.2.19)、
石川ミリオンスターズ(H29.4.7)

内訳として、地元プロ３チームと連携し、滞在型観光を推進する

モデル事業（2,000 千円）と、３チームのホームページにアウェイ観戦に便利な観光ガイド情報を掲載（500 千円）する予算を増加した。

評 価 委 員　：　効果が計りにくい事業だと思うが、評価測定の方法は考えているか。（事前質問）

事業担当課　：　県外サポーターに金沢で宿泊や飲食をしていただき、経済効果を上げることや、金沢の歴史・文化・食などを体験してもらうことで、観光リピーターになっていただくことが効果と考えており、まずは来訪者を増やしていくことが重要である。
今年度から、サポーターグッズの提示による市内文化施設の割引やイベント割引券の配布を行っており、これにより利用人数を把握している。

評 価 委 員　：　PR で使う金沢銘菓の選出基準は何か。（事前質問）

事業担当課　：　名菓の知名度や見た目、金沢らしさ（金箔）など考慮している。

評 価 委 員　：　パンフレットを拝見したい。（事前質問）

事業担当課　：　金沢を総合的に PR する観光パンフレットのほか、観光マップ、食や文化体験パンフレットなどを配布している。

評 価 委 員　：　ツエーゲン金沢のサポーターは、自費によりホーム戦で相手チームのおもてなしをしているが、これとの連携は考えているか。（事前質問）

事業担当課　：　金沢駅や試合会場でサポーターと連携し、対戦相手サポーターをお出迎えしているほか、今年の８月にはスポーツ部局と連携し、３チームのサポーター代表と意見交換を行った。今後もチームやサポーター、行政間で連携していく予定である。

評 価 委 員　：　ツエーゲン金沢以外のプロスポーツでも考えているのか。（事前質問）

事業担当課　：　今年度から石川ミリオンスターズや、Ｂ２リーグに昇格した金沢武士団の試合においても、おもてなしを行っている。

評 価 委 員　：　予算が細分化されているが、その必要があるか。

事業担当課　：　それぞれ誘客のために仕分けしているものであり、細分化されているから非効率ということではない。

評 価 委 員　：　観光に関しては、予算を細分化した方が費用対効果がわかりやすいと思う。
PR 関係予算を統合してしまうと、スポーツ分野は後回しになる気がする。予算額をもう少し増やしてもいいと思っている。

事業担当課　：　予算額が大きければ多くのチームを PR できる。

事業の成果を精査しながら、来年度以降の増額も検討していきたい。

評 価 委 員　：　平成 28 年度決算の内訳を教えて欲しい。

事業担当課　：　アウェイサポーターおもてなし・観光ＰＲ事業で 1,700 千円である。

評 価 委 員　：　平成 29 年度の予算が 1,500 千円に減額となり、対象チーム数が増えていることから、おもてなしの量が減ってしまっているのではないか。
また、近県に PR を強化しているということだが、近県のサポーターは宿泊しない。遠方の方が宿泊するので、そちらにピントを合わせた方が良いのではないか。

事業担当課　：　観光パンフレットなどはできる限り全員に配っており、おもてなしの量が減っているということはない。ただし、銘菓の配布数を先着 300 名から 250 名に減らすなどしている。
また、対象地域についてはご意見を今後の参考としたい。

評 価 委 員　：　金沢に来る人は、HP で観光について既に勉強してきているので、パンフレットを配布したところで、あまり意味がないように感じる。パンフレットの配布に係る経費を別の事業に使った方が良いのではないか。

事業担当課　：　ご意見を今後の参考としたい。

評 価 委 員　：　スポーツ関係の経営者は集客のノウハウを持っている。知識を拝借すると良いと思う。

事業担当課　：　市の立場でどのようなバックアップができるか、関係者の意見を聴きながら、今後の参考にしていきたい。

評 価 委 員　：　工芸フェスタの割引券を配布したとのことだが、この事業で配布した利用数は区別できるのか。

事業担当課　：　割引券を使用した人数は、後日、工芸フェスタ事業者からの請求で分かるようになっている。